

丸亀市新第二学校給食センター整備運営事業

審査講評

令和 7 年 12 月

丸亀市新第二学校給食センター整備運営

事業者選定委員会

— 目 次 —

1. 審査体制	1
2. 選定委員会の開催経過	1
3. 審査結果	1
3.1. 参加資格審査（第一次審査）	1
3.1. 提案内容審査（第二次審査）	2
3.2. 審査講評	4
3.3. 総評	7

1. 審査体制

丸亀市（以下「市」という。）は、提案内容の審査に関して、幅広い専門的見地からの意見を参考するために、学識経験者等により構成される「丸亀市新第二学校給食センター整備運営事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置した。

選定委員会の構成は、次に示すとおりである。

【選定委員会の委員】

委員長	吉長 成恭	一般社団法人ちゅうごく PPP・PFI 推進機構 代表理事
副委員長	中山 哲士	岡山理科大学工学部建築学科 准教授
委員	中尾 しのぶ	元香川県教育委員会事務局 保健体育課 主任主事 公益財団法人 香川県学校給食会理事
委員	窪田 徹也	丸亀市副市長
委員	末澤 康彦	丸亀市教育長

※令和7年7月1日付けで新たな副市長の就任に伴い、横田拓也委員が退任、窪田徹也委員が就任した。

2. 選定委員会の開催経過

選定委員会は計5回開催した。開催日と主な議題は次に示すとおりである。

【選定委員会の開催日及び審議等の事項】

選定委員会	開催日	主な議題
第1回	令和6年11月13日	<ul style="list-style-type: none">・参加資格要件の設定について・事業者選定の審査方針について（事業者選定方式・採点方法・審議方法について）
第2回	令和7年4月7日	<ul style="list-style-type: none">・募集要項等について・事業者選定基準案について（評価項目の設定、配点について）・選定委員会でのヒアリングについて
第3回	令和7年7月31日	<ul style="list-style-type: none">・最優秀提案者選定の進め方について
第4回	令和7年10月14日	<ul style="list-style-type: none">・提案内容に関する意見交換及びヒアリング事項の検討
第5回	令和7年10月16日	<ul style="list-style-type: none">・提案書に関するヒアリング（プレゼンテーションを含む）・提案内容に関する意見交換及び最終採点・評価値の算定及び最優秀提案者の選定

3. 審査結果

3.1. 参加資格審査（第一次審査）

令和7年6月20日までに3グループから参加資格審査書類の提出があり、市はプロポーザル参加者が備えるべき参加資格要件（募集要項に規定されている要件）を満たしていることを確認し、選定委員会は報告を受け、承認した。

令和7年7月7日付で、各グループの代表企業に対して参加資格を有する旨の審査結果を書面にて通知した。

3.2. 提案内容審査（第二次審査）

(1) 価格提案書及び提案書の確認

令和7年8月25日までに下記の2グループから提案書が提出され、市が必要書類に不備がないことを確認し、選定委員会は報告を受け、承認した。

なお、加点項目審査における評価の際は、参加グループ名、企業名等を伏せ、参加受付後に配布した受付番号により、全ての審査を行った。

グループ名	受付番号	構成員	
メフォス グループ	28	運営企業	株式会社メフォス（代表企業）
		設計企業	株式会社東畑建築事務所 本社オフィス大阪
		建設企業	株式会社合田工務店 丸亀営業所（代表者） 大建住宅株式会社（構成員）
		給排水設備企業	株式会社四電工 中讃西営業所（代表者） 株式会社四国テクニカ（構成員）
		電気設備企業	株式会社四電工 中讃西営業所（代表者） 新光電装株式会社（構成員）
		工事監理企業	株式会社東畑建築事務所 本社オフィス大阪
		維持管理企業	株式会社東急コミュニケーションズ 東海・西日本支社
		その他企業	株式会社中西製作所 高松営業所 株式会社長大 高松支店
東洋食品 グループ	83	運営企業	株式会社東洋食品（代表企業）
		設計企業	株式会社相和技術研究所 大阪事務所（代表者） 株式会社タカネ設計 西讃事務所（構成員）
		建設企業	株式会社小竹組 丸亀営業所（代表者） 株式会社池田工務店（構成員）
		給排水設備企業	後藤設備工業株式会社（代表者） 梶原工業株式会社（構成員）
		電気設備企業	三和電業株式会社（代表者） 株式会社吉本電気商会（構成員）
		工事監理企業	株式会社タカネ設計 西讃事務所
		維持管理企業	伊藤忠アーバンコミュニケーションズ株式会社
		その他企業	四国厨器製造株式会社 株式会社アイホー 四国営業所

(2) 提案価格の適格審査

価格提案書に記載された提案価格が提案限度額を超えていないことを市が確認し、選定委員会は報告を受け、承認した。

(3) 必須項目審査

各グループから提出のあった提案書の内容が、市が必須とする項目（必須項目）を充足しているかを市が確認し、選定委員会は報告を受け、承認した。

必須項目審査では、「要求水準書の要求水準が未達でないこと。」、「募集要項に示す要件及び様式集に示す提案書の作成に関する条件について違反のないこと。」を判断し、事業者選定基準に示す必須項目審査の審査基準を満たしていることを確認した。

(4) 加点項目審査

各グループの提案内容のうち、市が特に重視し、かつ選定委員会が審査した項目（加点項目）に関して、その提案が優れていると認められるものについては、その程度に応じて、次に示す判断基準により選定委員会が評価点を付与した。

評価内容		採点レート
A	要求水準書の記載を超える提案がなされており、その内容が非常に優れている提案内容	当該項目の配点×100%
B	要求水準書の記載を超える提案がなされており、その内容が特に優れている提案内容（AとCの中間の提案内容）	当該項目の配点×80%
C	要求水準書の記載を超える提案がなされており、その内容が優れている提案内容	当該項目の配点×60%
D	要求水準書の記載を超える提案がなされており、その内容がやや優れている提案内容（CとEの中間の提案内容）	当該項目の配点×40%
E	要求水準書の記載を満たす程度の提案内容	当該項目の配点×20%

「g) 価格に関する提案」を除く加点項目審査の結果は、以下のとおりである。

評価項目		配点	受付番号 28	受付番号 83
a) 事業計画に 関する提案	①事業実施方針、実施体制	50	42.00	40.00
	②リスク管理の方針	30	21.60	20.40
b) 設計・建設に 関する提案	① 施設、付帯設備の配置計画とデザイン	30	19.20	19.20
	②新センター棟のゾーニングと諸室・設備の整備計画	40	32.00	25.60
	② 施工計画	40	35.20	25.60
	④既存センター棟の環境改善、周辺環境等への配慮	50	26.00	32.00
	⑤環境性能・ライフサイクルコストへの配慮	40	28.80	27.20
	⑥停電対策	20	13.60	14.40
c) 開業準備に 関する提案	① 円滑かつ確実な供用開始に向けた開業準備	20	11.20	12.80
d) 維持管理に 関する提案	① 実施体制及び品質管理	40	25.60	28.80
	② 修繕計画・ライフサイクルコストへの配慮	30	19.20	20.40
e) 運営に 関する提案	① 実施体制・セルフモニタリング	40	30.40	27.20
	② 質の高い給食の安定的な提供	50	34.00	30.00
	③ 給食の安全・衛生	50	36.00	34.00
	④ 食物アレルギー対応	50	38.00	36.00
	⑤ 配送・回収業務、配膳業務	30	14.40	19.20
	⑥ 食育支援（自主事業を含む。）	30	24.00	19.20
f) その他に 関する提案	①地域への貢献			
	・設計・建設業務における市内事業者の活用について	20	15.28	20.00

評価項目	配点	受付番号 28	受付番号 83
・現第二学校給食センター給食業務に従事する会計年度任用職員の再雇用に対する方針について ・その他、市民の雇用による地域社会への貢献について	15	12.00	12.60
・運営・維持管理業務における市内企業の活用や資材等の調達について ・長期に渡る事業期間を通じた、地域や教育行政との関わり等について	5	3.80	3.20
③ 付帯事業	20	15.20	13.60
評価点計	700	497.48	481.40

※「g) 価格に関する提案」は、提案価格を対象として、以下に示す方法に基づき評価点を付与した。

$$\text{評価点} = 300 \text{ 点} \times (\text{最低提案価格} / \text{当該提案価格})$$

項目	受付番号 28	受付番号 83
提案金額	7,738,205,464 円	7,462,279,110 円
評価点	289.30	300.00

(5) 総合評価点の算定

選定委員会は、次表のとおり総合評価点を算定し、メフォスグループ（受付番号 28）を最優秀提案者として選定した。

項目	受付番号 28	受付番号 83
総合評価点	786.78	781.40
順位	1	2

3.3. 審査講評

(1) 事業計画に関する提案

＜メフォスグループ＞

- ・ 事業実施方針・実施体制について、事業マネジメントの体制や方策の提案が評価された。
- ・ リスク管理の方針について、リスクマネジメント体制の提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- ・ 事業実施方針・実施体制について、モニタリング体制の提案が評価された。
- ・ リスク管理の方針について、リスクマネジメント体制の提案が評価された。

(2) 設計・建設に関する提案

＜メフォスグループ＞

- 施設、付帯設備の配置計画とデザインについて、用途に応じて車両の経路を明確に区分する敷地計画の提案が評価された。
- 新センター棟のゾーニングと諸室・設備の整備計画について、十分な作業スペースの確保、余裕のある調理設備の提案が特に評価された。
- 施工計画について、工程を細分化した綿密な施工計画、課題を踏まえた具体的な施工計画の提案が特に評価された。
- 既存センター棟の環境改善、周辺環境等への配慮について、借地での現場事務所や駐車場の確保、周辺環境対策の提案が評価された。
- 環境性能・ライフサイクルコストへの配慮について、建築設備、調理設備それぞれの修繕・更新に係る配慮の提案が評価された。
- 停電対策について、停電時での地域へ災害支援、給食再開に係るエネルギー確保や作業環境確保の提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- 施設、付帯設備の配置計画とデザインについて、機能的な動線となる車両出入口の提案が評価された。
- 新センター棟のゾーニングと諸室・設備の整備計画について、安全、事故防止、働きやすさを考慮した配置と動線の提案が評価された。
- 施工計画について、工程管理や安全管理の方策の提案が評価された。
- 既存センター棟の環境改善、周辺環境等への配慮について、空調設備、周辺環境対策の提案が特に評価された。
- 環境性能・ライフサイクルコストへの配慮について、省エネルギー対策や長寿命化に対する設備機器や監視機器への配慮、調理作業を想定した調理設備や内装保護材の提案が評価された。
- 停電対策について、一時停電時での実践的な対策の提案が評価された。

(3) 開業準備に関する提案

＜メフォスグループ＞

- 円滑かつ確実な供用開始に向けた開業準備について、開業準備体制の提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- 円滑かつ確実な供用開始に向けた開業準備について、開業準備体制の提案が評価された。

(4) 維持管理に関する提案

＜メフォスグループ＞

- 実施体制及び品質管理について、施設監視システムの提案が評価された。
- 修繕計画・ライフサイクルコストへの配慮について、光熱水費低減への取り組み、省エネ性能の分析方策の提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- 実施体制及び品質管理について、不具合や事故等発生時の対応の提案が特に評価された。

-
- ・ 修繕計画・ライフサイクルコストへの配慮について、施設設備の予防保全における修繕の考え方、エコチューニングの提案が評価された。

(5) 運営に関する提案

＜メフォスグループ＞

- ・ 実施体制・セルフモニタリングについて、運営業務総括責任者の不在時のバックアップ体制、事業マネジメントの観点からの取り組み、運営業務体制及びセルフモニタリング体制の提案が評価された。
- ・ 質の高い給食の安定的な提供について、子どもに対する詳細な調理方法、栄養管理の活用に資する喫食量の把握方法の提案が評価された。
- ・ 給食の安全・衛生について、食品衛生責任者の運用方法、調理従事者への教育の考え方と取り組み、金属探知機の運用方法の提案が評価された。
- ・ 食物アレルギー対応について、除去すべき食材の混入防止策、アレルギー対応調理室の設えの配慮の提案が評価された。
- ・ 配送・回収業務、配膳業務について、配送責任者の運用方法、教育・研修の提案が評価された。
- ・ 食育支援（自主事業を含む。）について、独自の食育理念に基づく様々な体験型食育の場の提供、地域の食への関心促進の取り組み、見学通路の設えや備品の充実の提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

- ・ 実施体制・セルフモニタリングについて、第三者による衛生・アレルギー・食育モニタリングの実施、運営業務体制及びセルフモニタリング体制の提案が評価された。
- ・ 質の高い給食の安定的な提供について、安定的に給食を提供する方策、有機野菜の給食提供の提案が評価された。
- ・ 給食の安全・衛生について、現場の衛生管理体制、異物混入防止対策、食中毒防止対策の提案が評価された。
- ・ 食物アレルギー対応について、除去すべき食材の混入防止策、将来的な対応品目増加の対応の提案が評価された。
- ・ 配送・回収業務、配膳業務について、配送・配膳体制、欠員が出た発生した場合のバックアップ体制、配送研修の提案が特に評価された。
- ・ 食育支援（自主事業を含む。）について、各種食育支援の取り組みの提案が評価された。

(6) その他に関する提案

＜メフォスグループ＞

- ・ 地域への貢献について、会計年度任用職員の雇用計画、市民の雇用計画の提案が評価された。
また、地域や教育行政との関わりの具体的な計画の提案が評価された。
- ・ 災害支援・協力体制について、災害発生時における具体的な協力内容、独自の災害用備蓄品の備蓄の提案が評価された。

＜東洋食品グループ＞

-
- ・ 地域への貢献について、会計年度任用職員の雇用計画、市民の雇用計画、具体的な障がい者の雇用計画の提案が評価された。
また、積極的なボランティア活動の取り組みの提案が評価された。
 - ・ 災害支援・協力体制について、災害発生時における協力体制や取り組み、防災訓練の提案が評価された。

3.4. 総評

今回の募集に対し、2 グループから応募があった。提出のあった提案書は、本事業の内容を十分に理解し、これまでの各企業の実績を基に創意工夫が盛り込まれており、市の要求水準を上回る提案内容が示されていた。

メフォスグループの提案としては、施工計画における新センター棟にインフラを切り替える過程での対策、質の高い給食の安定供給に必要な調理設備計画や調理作業工程など、評価項目全般に対する詳細かつ具体的な提案等が特に評価された。

東洋食品グループの提案としては、配送・回収業務と配膳業務の着実な履行を行う実施体制、既存センター棟の環境改善への実効性のある提案、施設・設備の不具合等に速やかな対処を実現する維持管理体制の提案等が特に評価された。

これらの提案に対し選定委員会は、事業者選定基準に基づき、厳正かつ公正に審査を行い、株式会社メフォスを代表企業とするメフォスグループを最優秀提案者として選定した。

今後、市とメフォスグループは契約を締結し、長期間にわたる事業を実施することとなる。その際に、市とメフォスグループは、本事業が、市の政策実現に向けて極めて重要な役割を担うものであることを再認識し、官民パートナーシップの精神に基づいた協議を行い、本事業の円滑な推進に努めていただきたい

3.5. 最優秀提案者への要望

最優秀提案者として選定されたメフォスグループが、市と契約を締結し、本事業をより良いものとするため、以下の項目について十分に配慮して整備・運営いただけるよう選定委員会として要望する。

- ・ DBO 事業であることから、統括責任者を中心とした事業期間中の包括的なマネジメントにより、コスト削減を含む官民協働の効果を発揮すること。
- ・ 本件建物と米飯棟の間の食材の移動について、より衛生面が確保されるよう、更なる検討を行うこと。
- ・ 既存センター棟の調理員の労働環境について、室温を適切に保ち、かつ支障なく作業が可能となるよう、更なる検討を行うこと。
- ・ 配膳業務について、要求水準書で求める業務を確実に行えるよう、更なる検討を行うこと。

以上